

防犯

- * 小白川・椿地区の全防犯灯点検を部落長・自治会長さんとの点検を受け 住民課本間さんと再検討。新規設置をさらに進め、最終的に23個設置しました。
- * 財津堂自治会の防犯点検に参加。自転車・バイク・自動車の施錠及びキーを確認。自治会の取り組みとしては、大切なことと感じ他の地区の普及につなげたい。

環境保全

- * ペレットストーブの普及について。木質バイオマス普及推進。中古品についても拡大。普及につなげる。
- * 道路の修繕状況確認小原踏み切りに掛かる物件。他下野の雨水側溝と路面補修物件。県道小白川・椿の路面補修物件。
- * 小白川・椿地区内の道路に掛かる支障木及び枝を剪定、雨水溝の清掃を実施。
- * 12月現在の空家状況を報告 住民課へ。
- * 道路及び防犯灯に障る支障木の伐木。左は町道の木

処理前写真

地権者了承後
他10数箇所
処理した。
処理後は防犯灯
鮮明灯火。



右は個人の木

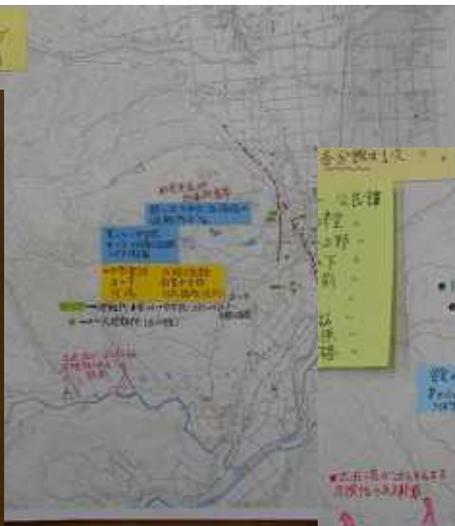


防災

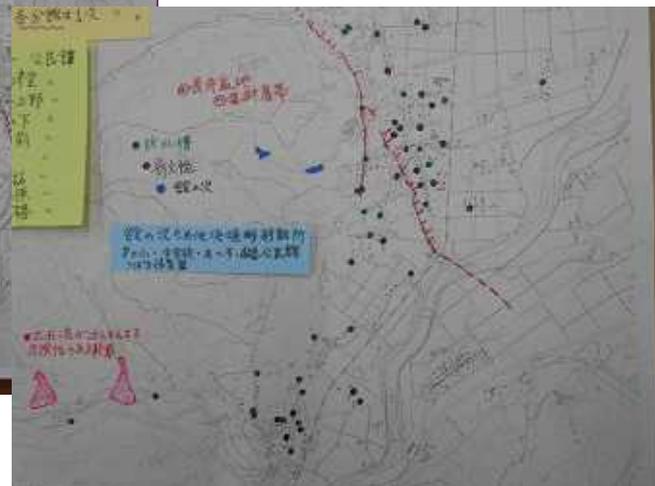
- * 防火水槽の放水時間の確認（財津堂公民館わき）設計上の時間より短い、泥の量にあり。実際の放水量0.3Mpaで行った。約14分短い結果になった。
- * 椿上野地区防水槽放水時間確認。こちらは、設計時間より数分長い状態でした。
- * 白樺版ハザードマップ（案）及び、防水槽・消化栓配置図（消防団・消防分署協力）

断層・避難場所を配置

非難時必需品
（例）



断層・防火水槽・消化栓を配置



研修

- * 東京研修、地域活性化センターにて、ゆるやかなつながりを生む 余白のデザイン。
居場所づくり、東京芝の家・米沢やまだ八百萬・静岡みしまの家・徳島神山集合住宅。



- * 支援プラットフォームについて、過去行政の於かした失敗。
これからは、地域でなにが出来るか、補助金はやる気に、配賦。集団 自治会を大切に
その為には、しっかりサポート（支援員）自治会を潰さないように。
- * 婚活サポート研修に参加。
- * 視聴覚研修、小国の箸づくり・大注連縄づくり・他2例。
来年度に向けてのマニュアル画像編集に参考になりました。

福祉

- * 社協と地域包括ケアの更なる支援協力依頼、打合せ会議。
椿自治会長会で、高齢者除雪アンケートに向けた会議に参加。取りまとめの支援。
健康福祉課、温泉サロンの見学。

つなぐ（未来へ投資 文化伝承）

- * 笑顔看板贈呈式、食彩しろつばき直売所に設置（がまの湯）



生徒が地域と関る大切さ、郷土愛を育む
今まで画いたことのない画法。
沢山の思い出が詰まった素敵な作品になりました。

- * 次年度は紙芝居制作で、繋がりを持ちます。

- * 来年度に注連縄及び草鞋づくり伝承制作ビデオ。
- * 集落点検アンケートの配布回収。

* 1年間を振り返る。

平成 30 年度の公民館・地区まちづくりセンターフォロー図をもとに、地区の巡回を基本に環境保全・防犯・防災・福祉・伝承文化未来への投資と浅く広く住民目線で担当職員と連携して取り組みました。
近年、災害が頻繁の起こり人事ではないことを鑑み、ハザードマップ制作に繋げて行きたいです。